

宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年4月6日発行

－ 2017.3.27～ 2017.4.2－ 第13週 －

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第10週	第11週	第12週	第13週
水痘	13 2.60	8 0.80	3 0.60	1 0.50			3 0.60	8 0.30	36 0.61	371	レ	○	○	○
流行性耳下腺炎		3 0.30						3 0.11	6 0.10	142				
百日咳	1 0.2								1 0.02	4				
感染性胃腸炎	30 6.00	43 4.30	8 1.60	12 6.00	9 3.00	7 1.40		120 4.44	229 3.88	2,719	◎	◎	◎	◎
手足口病		1 0.1							1 0.02	15				
伝染性紅斑		1 0.10						2 0.07	3 0.05	27				
突発性発しん	3 0.60	2 0.20	3 0.60	1 0.50	2 0.67	5 1.00	1 0.50	12 0.44	29 0.49	340	○	○	○	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	0				
インフルエンザ	74 9.25	58 3.87	109 13.63	37 12.33	42 8.40	119 14.88	14 3.50	240 5.45	693 7.29	24,283	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	3 0.60	3 0.30			1 0.33			15 0.56	22 0.37	221	○	○	レ	
流行性角結膜炎	3 3.00								3 0.25	31				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23 4.60	24 2.40	2 0.40	1 0.50	2 0.67	21 4.20	2 1.00	39 1.44	114 1.93	2,170	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎	1.00 1.00							1 0.20	2 0.17	76				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症						1.00 0.20		6 0.22	7 0.12	109				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								2 0.40	2 0.17	17				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	7						3			◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病													
	不明発疹症							1						

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 14例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

栗原管内 女性1名
仙台管内 男性3名、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O1)

仙台管内 男性1名

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

塩釜管内 男性1名
大崎管内 女性1名
石巻管内 女性1名

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

大崎、石巻管内で警報継続中

栗原管内で注意報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南、石巻管内で警報継続中

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

大崎管内 第10週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 1件
第10週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件
塩釜管内 第11週、第12週、
第13週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第10週採取分 (3.6～3.12)	第11週採取分 (3.13～3.19)	第12週採取分 (3.20～3.26)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	0件	1件	0件
インフルエンザウイルスA(H3)	10件	1件	3件
インフルエンザウイルスB	1件	1件	0件
RSウイルス	0件	2件	0件
アデノウイルス	5件	3件	0件
サイトメガロウイルス	1件	2件	0件
パラインフルエンザウイルス2型	0件	1件	0件

4. 今週のコメント

【侵襲性肺炎球菌感染症】

5類感染症に属します。この感染症は、呼吸器の病原菌である肺炎球菌が、髄液または血液から検出された場合に侵襲性肺炎球菌感染症と呼びます。成人では、発熱、咳、喀痰、息切れを初期症状とした菌血症を伴う肺炎が多く、小児では肺炎を伴わずに発熱のみの菌血症例がみられます。宮城県における第13週までの届出患者数は16名(仙台市含む)で、高齢者が多くなっています。平成25年4月から小児を対象に、平成26年10月から高齢者を対象としたワクチンの定期接種が開始されています。予防には、肺炎球菌ワクチン接種が有効とされていますので、積極的に活用し予防に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

